

新型コロナウイルス感染症対応資金（2020年5月取扱開始）の無利息化への利子補給状況一覧（2020年5月15日現在）

	都道府県名	小規模事業所数 ランク A 13万社以上 B 6.5万社～13万社 C 3.5万社～6.5万社 D 6.5万社未満	小規模事業所数 (2016年)	① 利子補給期間の上限金利の最低水準		② 利子補給期間の上限金利の最高水準		適用条件下で都道府県が①や②の特定水準を指定	利子補給期間 (最長?年)	利子補給対象の無担保融資 金額上限(百万円以内)	据置期間上限(年)	備考
				①の適用条件	②の適用条件							
1	北海道	B	120,299	1.00%	5年以内	1.20%	5年超	指定	3	30	5	道独自の利子・保証料全額補給制度の別枠あり
2	青森県	D	34,417	0.90%	一律	0.90%	一律	指定	3	30	5	
3	岩手県	D	32,022	1.40%	一律	1.40%	一律	上限以下を歓迎	3	30	5	
4	宮城県	C	50,049	1.30%	一律	1.30%	一律	指定	3	30	5	
5	秋田県	D	28,833	1.15%	SN4と危機関連	1.35%	SN5	指定	3	30	5	
6	山形県	D	33,879	1.60%	一律	1.60%	一律	指定	3	30	5	売上30%減少以上の場合の同種の無利息既往制度融資の極大も実施
7	福島県	C	50,943	1.50%	一律	1.50%	一律	上限以下を歓迎	3	30	5	保証料負担50%となる場合も県から3年間100%利子補給あり
8	茨城県	B	69,352	1.30%	3年以内	1.60%	7年超	指定	3	30	5	
9	栃木県	C	52,610	1.20%	SN4と危機関連	1.40%	SN5	上限以下を歓迎	3	30	5	
10	群馬県	C	56,623	1.10%	一律	1.10%	一律	上限以下を歓迎	7	30	5	3年以降7年まで県が利子補給
11	埼玉県	A	139,968	1.40%	SN4と危機関連	1.50%	SN5	上限以下を歓迎	3	30	5	
12	千葉県	B	103,338	1.00%	融資期間による	1.40%	融資期間による	指定	3	30	5	
13	東京都	A	336,759	1.60%	融資期間による	2.20%	融資期間による	上限以下を歓迎	3	30	5	都独自の利子・保証料全額補給制度の別枠あり
14	神奈川県	A	158,796	1.20%	2年以内	1.60%	5年超	指定	3	30	5	
15	新潟県	B	66,191	1.15%	3年以内	1.75%	7年超	指定	3	30	5	
16	富山県	D	29,571	1.25%	一律	1.25%	一律	指定	3	30	5	
17	石川県	C	35,032	1.00%	一律	1.00%	一律	上限以下を歓迎	3	30	5	
18	福井県	D	25,413	0.90%	SN4と危機関連	1.00%	SN5	上限以下を歓迎	3	30	5	
19	山梨県	D	27,179	1.40%	一律	1.40%	一律	指定	3	30	5	
20	長野県	C	64,708	1.30%	SN4と危機関連	1.60%	SN5	指定	3	30	5	
21	岐阜県	C	61,315	1.40%	一律	1.40%	一律	指定	3	30	5	
22	静岡県	B	103,900	1.90%	一律	1.90%	一律	指定	3	30	5	
23	愛知県	A	172,235	1.20%	5年以内	1.40%	7年超	指定	3	30	5	
24	三重県	C	44,188	1.60%	一律	1.60%	一律	指定	3	30	5	
25	滋賀県	D	29,578	1.00%	新規枠	1.50%	借換枠	指定	3	30	5	
26	京都府	B	68,022	0.90%	一律	0.90%	一律	指定	3	30	5	
27	大阪府	A	227,963	1.20%	一律	1.20%	一律	指定	3	30	5	
28	兵庫県	B	122,808	0.70%	一律	0.70%	一律	指定	3	30	5	
29	奈良県	D	27,128	1.90%	一律	1.90%	一律	指定	10	30	5	全期間利子補給
30	和歌山県	D	30,242	1.20%	SN4と危機関連	1.40%	SN5	上限以下を歓迎	3	30	5	
31	鳥取県	D	13,690	0.70%	一律	0.70%	一律	指定	7	30	5	利子補給のある5年目まで0.7%、以降1.43%のステップアップ金利
32	島根県	D	19,260	1.10%	SN4と危機関連	1.25%	SN5	指定	3	30	5	
33	岡山県	C	44,595	1.15%	SN4と危機関連	1.65%	SN5	上限以下を歓迎	3	30	5	
34	広島県	B	70,693	0.80%	3年以内	1.20%	5年超	指定	3	30	5	
35	山口県	D	33,187	1.00%	SN4と危機関連かつ5年以内	1.30%	SN5かつ5年超	指定	3	30	5	
36	徳島県	D	22,333	1.50%	期間による	1.85%	期間による	上限以下を歓迎	3	30	5	
37	香川県	D	26,628	1.00%	一律	1.00%	一律	指定	3	30	5	
38	愛媛県	C	37,666	1.00%	一律	1.00%	一律	指定	3	30	5	市町に利子補給をさせる別枠を検討中
39	高知県	D	22,054	1.90%	一律	1.90%	一律	上限以下を歓迎	3	30	5	
40	福岡県	B	112,884	1.30%	一律	1.30%	一律	指定	3	30	5	
41	佐賀県	D	20,817	1.30%	一律	1.30%	一律	指定	3	80	2	極度額を80百万円とするかわり、据置期間を2年に短縮
42	長崎県	C	36,201	1.30%	一律	1.30%	一律	指定	3	30	5	
43	熊本県	C	40,955	1.40%	3年以内	1.90%	7年超	上限以下を歓迎	3	30	5	
44	大分県	D	29,853	1.30%	一律	1.30%	一律	指定	3	30	5	
45	宮崎県	D	30,141	0.70%	SN4と危機関連かつ期間が短い	1.40%	SN5かつ期間が長い	指定	3	30	5	
46	鹿児島県	C	43,624	1.40%	1年以内	1.90%	5年超	指定	3	30	5	10百万円枠が別途あり、1年のみ利子補給で据置も2年まで
47	沖縄県	C	40,448	0.80%	SN4と危機関連	1.60%	SN5	指定	3	30	5	

新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給期間の上限金利の最低水準と最高水準  
 (末尾に★のある都道府県は、ここでの上限金利とは別の追加的な利子補給負担がある)

■ 上限金利の最低水準 □ 上限金利の最高水準

有事の無利息制度融資支援に公共的な意義は大きいですが、上限金利が低いほど1事業者あたりへの都道府県の利子補給は少なくて済み、銀行は無利息に近い長期固定金利の融資を強いられる。

